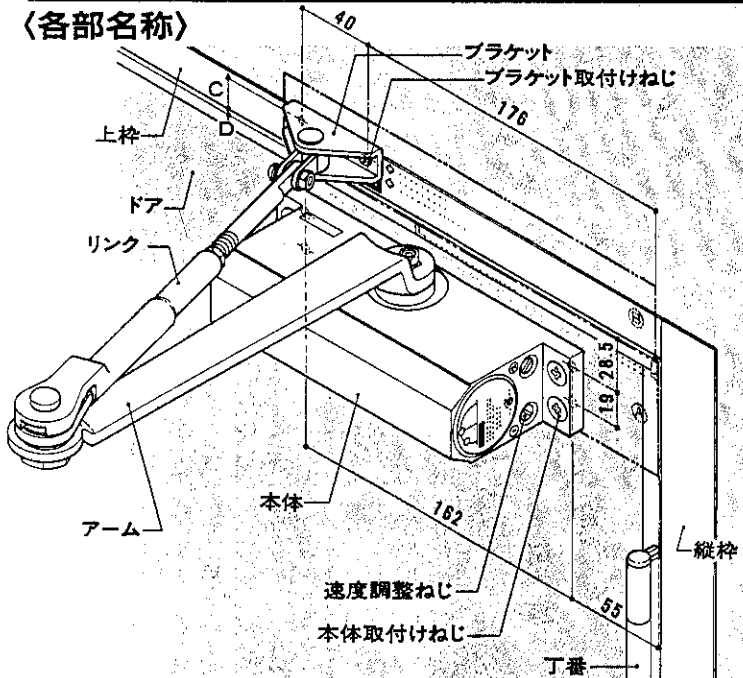


■お願い……本説明書は、右吊元用を示します。左吊元の場合も同じ要領で取り付けてください。

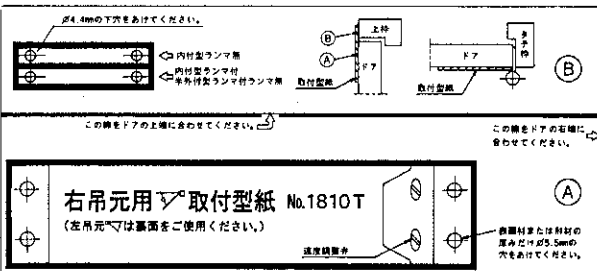
## ■各部名称及び速度調整ねじの向きについて

〈各部名称〉

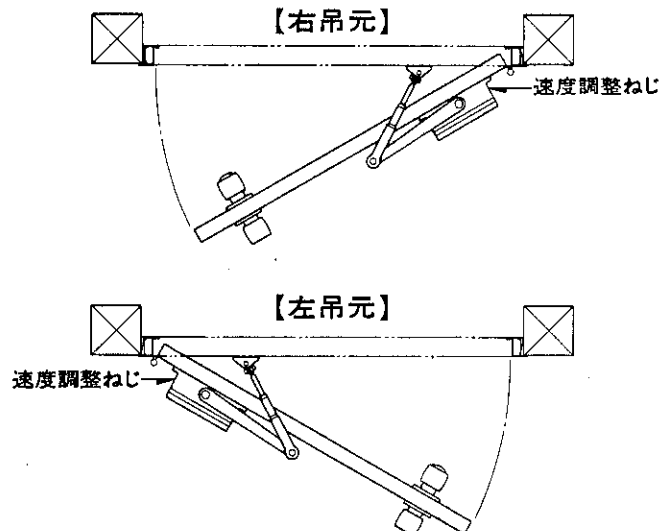


	ランマ付	ランマ無	適用機種
C	9	10	ロンカラー 半外付型
D	5	4	
C	9	17	ロンカラー 内付型
D	5	5	

### ●型紙



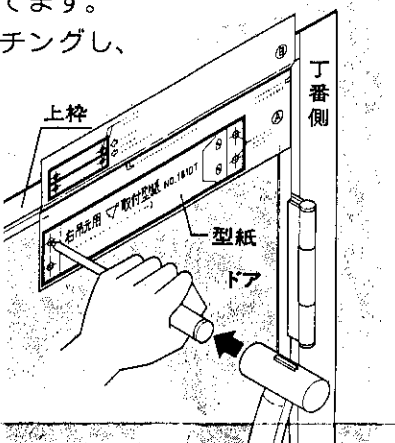
このドアクローザは、左右勝手兼用です。取付けの際、速度調整ねじを丁番側にしてください。



## ■取付け順序

### 1 取付け位置の決め方

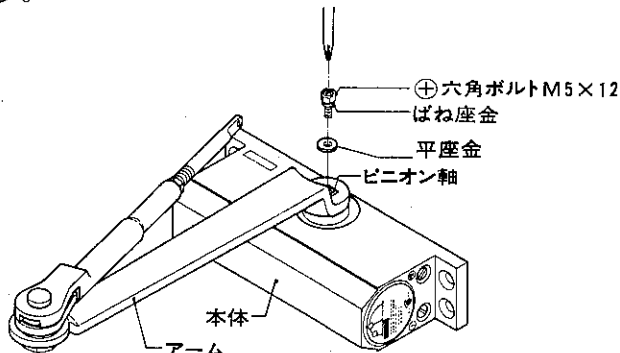
同梱の型紙をドアの指定位置(型紙に表示)に当てます。取付け位置にポンチングし、枠にはφ4.4mmの下穴を、ドアには表面材または型材の厚みだけφ5.5mmの穴をあけて下さい。



※ドアは貫通穴にならないよう注意して下さい。

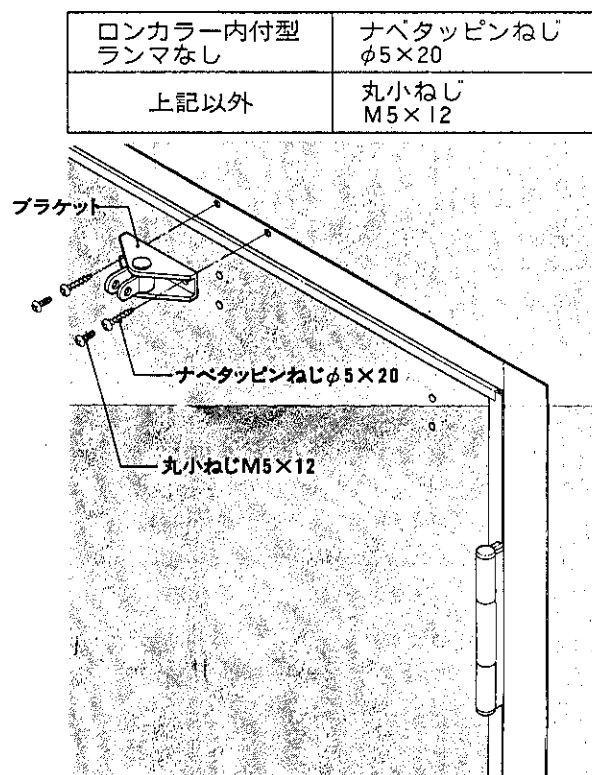
### 2 アームの取付け

本体のピニオン軸にアームをきちとはめ、ばね座金が密着するまでボルトを締め付けます。



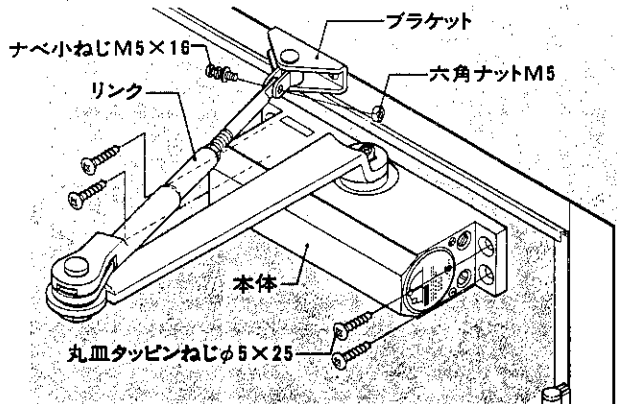
### 3 ブラケットの取付け

上枠の取付け穴に指定のねじでブラケットを取り付けます。



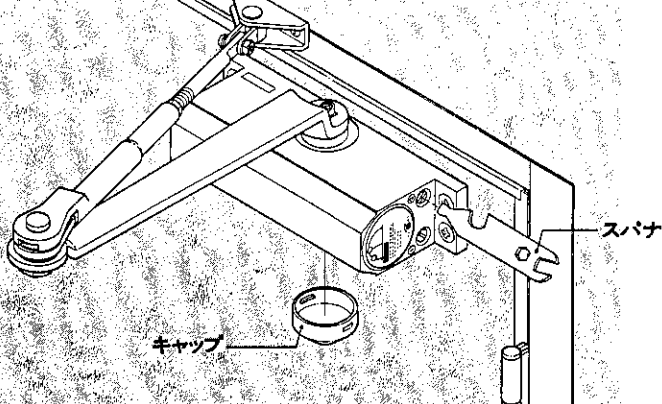
### 4 本体の取付け

本体を指定のねじでドアに取り付けます。次に、リンクをブラケットに差し込み、ねじ・ナットできつく締め付けます。



### 5 キャップのはめ込みと速度調整

キャップを取り付けた後、ドアの閉じ速度を調整します。(詳細は下記ドア(扉)閉じ速度の調整参照)

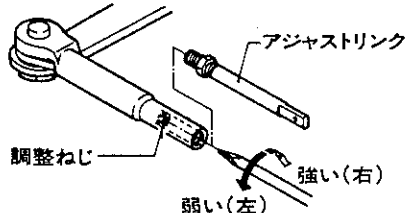


## ■ストップ装置の調整方法について

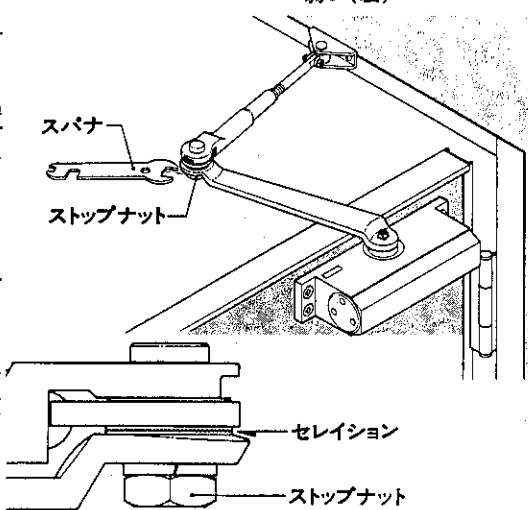
●あらかじめストップの強さは調整済みです。

調整が必要な場合は、ストップ装置にねじ込まれているアジャストリンクを外し、調整ねじをドライバーで左右いずれかに回転します。右に廻すとストップ力は強くなります。左に廻すとストップ力は弱くなります。

※調整ねじは、左右1回転以上回さないでください。



●ドアをストップさせる角度まで開き、ストップナットをスパナできつく締め付けます。締め付ける時は、ストップ装置のセレクション部のかみ合いを確認してください。かみ合いの悪い場合は、ドアを少しゆすりながら、ストップナットを締めてください。ストップ装置の締め付け力が不足していると、ストップ装置の故障の原因となります。



## ■ドア(扉)閉じ速度の調整

●速度調整区間は、閉じ始めと閉じ終わりの2区間に分かれています。速度調整は、それぞれ個別の調整ねじで行います。閉じ始めを調整した後、閉じ終わりを調整してください。

●速度調整ねじを左右いずれかに1~2回転させます。適正速度は、ドアの閉じ始めから閉じ終わりまで4~6秒位です。危険防止のため、閉じる手前で速度を少し遅くしてください。

### 〈速度調整区間〉

